

南部市場環境モニタリング結果(平成25年度)

その1 (大気)

項 目		上半期	下半期	規制基準値 (数値以下)	処理目標値 (数値以下)	測定回数
大気(ばい煙)	ダイオキシン類	市場内 (pg-TEQ/m ³) 【*1】	0.02 【*2】	0.021	0.6	—
		焼却炉 1号 (ng-TEQ/m ³ N)	0.000011	— 【*3】	5	1
		焼却炉 2号 (ng-TEQ/m ³ N)	0.000014	0.000011		
	硫黄酸化物	市場内 (ppm)	0.001 【*2】	0.001	—	—
		焼却炉 1号 (m ³ N/h)	<0.03	— 【*3】	24上; 1号0.62, 2号0.63 24下; 1号0.64, 2号0.66 (K値=1.17)	—
		焼却炉 2号 (m ³ N/h)	<0.03	0.23		
	塩化水素	市場内 (ppm)	<0.002 【*2】	<0.002	—	—
		焼却炉 1号 (mg/m ³ N)	<6	— 【*3】	700	—
		焼却炉 2号 (mg/m ³ N)	<7	8		
	ばいじん	市場内 (mg/m ³)	0.02 【*2】	0.012	—	—
		ボイラー 1号 (g/m ³ N)	<0.001	<0.001	0.05	0.05
		ボイラー 2号 (g/m ³ N)	<0.001	<0.001		
		冷温水発生機 1号 (g/m ³ N)	<0.001	<0.002		
		冷温水発生機 2号 (g/m ³ N)	<0.001	<0.002	0.04	0.04
		コージェネレーション 1号 (g/m ³ N)	<0.002	<0.002		
		コージェネレーション 2号 (g/m ³ N)	<0.002	<0.002		
		焼却炉 1号 (g/m ³ N)	<0.006	— 【*3】	0.15	0.05
		焼却炉 2号 (g/m ³ N)	0.019	0.047		
	窒素酸化物	市場内 (ppm)	0.028 【*2】	0.035	—	—
		ボイラー 1号 (ppm)	37	37	150	60
		ボイラー 2号 (ppm)	32	33		
		冷温水発生機 1号 (ppm)	25	30		
		冷温水発生機 2号 (ppm)	32	34	600	200
		コージェネレーション 1号 (ppm)	95	110		
コージェネレーション 2号 (ppm)		86	180			
焼却炉 1号 (ppm)		99	— 【*3】	250	200	
焼却炉 2号 (ppm)		96	89			

*1 大気中のダイオキシン類測定;年間平均値で基準値適否を評価するため、冬季測定後に最終評価。

*2 25年10月7~8日に測定実施。

*3 25年度下半期の焼却炉(1号)測定;1月中旬から焼却炉の稼働を停止したため、下半期の測定は未実施。

南部市場環境モニタリング結果(平成25年度)

その2 (悪臭)

項 目		測定場所	上半期	下半期	測定場所	上半期	下半期	測定場所	上半期	下半期	測定場所	上半期	下半期	規制基準値 (数値以下)	処理目標値 (数値以下)	測定回数	
悪臭	アンモニア (ppm)	敷地境界	東側	<0.1	<0.1	西側	0.1	<0.1	南側	<0.1	<0.1	北側	<0.1	<0.1	1	1	2回/年 (夏, 冬)
	メチルメルカプタン (ppm)			<0.0001	<0.0001		<0.0001	<0.0001		<0.0001	<0.0001		<0.0001	0.002	0.002		
	硫化水素 (ppm)			<0.0005	<0.0005		<0.0005	<0.0005		<0.0005	<0.0005		<0.0005	0.02	0.02		
	硫化メチル (ppm)			<0.0001	<0.0001		<0.0001	<0.0001		<0.0001	<0.0001		<0.0001	0.01	0.01		
	二硫化メチル (ppm)			<0.0003	<0.0003		<0.0003	<0.0003		<0.0003	<0.0003		<0.0003	0.009	0.009		
	トリメチルアミン (ppm)			<0.0001	<0.0001		<0.0001	<0.0001		<0.0001	<0.0001		<0.0001	0.005	0.005		
	アセトアルデヒド (ppm)			0.002	<0.002		<0.002	<0.002		<0.002	<0.002		<0.002	0.05	0.05		
臭気指数 【*】	敷地境界	東側	<10	<10	西側	<10	<10	南側	<10	<10	北側	<10	<10	15	10	4回/年 (夏, 冬)	
	焼却炉突	上半期	(7月) 19 (8月) 17 (10月) 17		下半期	(2月) 14		30	25								
	焼却処理室 脱臭装置 出口	上半期	(7月) <12 (8月) <12 (10月) <12		下半期	(2月) <12											
	本館棟 脱臭装置 出口	上半期	(7月) 12 (8月) <12 (10月) 14		下半期	(2月) <12											
	排水処理室 脱臭装置 出口	上半期	(7月) 12 (8月) <12 (10月) 12		下半期	(2月) <12											

* 臭気指数 (上半期) ; 7・8・9月に測定。敷地境界(東側・西側・南側・北側)における臭気指数は、7月・8月・10月いずれも <10。

南部市場環境モニタリング結果（平成25年度）

その3（騒音・振動）

項 目			測定場所	上半期	下半期	規制基準値 (数値以下)	処理目標値 (数値以下)	測定回数									
騒音 (dB) 【*3】	敷地境界	朝【*1】	東側	67	68	西側	53	55	南側	59	62	北側	63	67	朝, 昼間, 夕 75 夜間 70	朝, 昼間, 夕 50 夜間 50	2回/年 (夏・冬)
		昼間【*1】		66	68		54	54		60	60		64	66			
		夕【*1】		64	67		52	53		57	58		61	61			
		夜間【*1】		64	66		50	52		56	57		62	61			
振動 (dB)	敷地境界	昼間【*2】	東側	38	39	西側	32	31	南側	36	37	北側	43	45	昼間 75 夜間 70	昼間 65 夜間 55	2回/年 (夏・冬)
		夜間【*2】		35	40		28	27		32	34		36	37			

*1 朝；6～8時、昼間；8～19時、夕；19～22時、夜間；22時～6時

*2 昼間；7～20時、夜間；20～7時

*3 騒音の測定機関（(株)環境科学研究所）による評価の概要

【上半期】

東側；主音源は周辺道路交通騒音であり、夕方～朝には虫の鳴き声が聞こえた。これら影響を除いた場合、南部市場施設稼働音は処理目標値を下回っていると判断される。

西側；主音源は周辺道路交通騒音と周辺工場の騒音であり、夕方～朝には虫の鳴き声が聞こえた。これら影響を除いた場合、南部市場施設稼働音は処理目標値を下回っていると判断される。

南側；主音源は周辺道路交通騒音と周辺工場の騒音であり、夕方～朝には虫の鳴き声が聞こえた。南部市場施設稼働音も周辺の音と同じ程度に常時間聞こえる程度であるが、**朝～昼間に処理目標値を若干超えていることも考えられる。（*4）**

北側；主音源は周辺道路交通騒音と周辺工場の騒音であり、夕方～朝には虫の鳴き声が聞こえた。これら影響を除いた場合、南部市場施設稼働音は処理目標値を下回っていると判断される。

【下半期】

東側；主音源は周辺道路交通騒音であり、周辺道路交通騒音・周辺工場の騒音等の影響を除いた場合、南部市場施設稼働音は処理目標値を下回っていると判断される。

西側；主音源は周辺道路交通騒音と周辺工場の騒音であり、これら影響を除いた場合、南部市場施設稼働音は処理目標値を下回っていると判断される。

南側；主音源は周辺道路交通騒音と周辺工場の騒音であり、これら影響を除いた場合、南部市場施設稼働音は約50dBと推定され、目標値と同レベルである。

北側；主音源は周辺道路交通騒音と周辺工場の騒音であり、これら影響を除いた場合、南部市場施設稼働音は処理目標値を下回っていると判断される。

*4 原因調査；本館棟2階南側の給気口のフィルターがはずれていたことが判明。改善措置；フィルターを設置後再測定し、騒音減少を確認。

南部市場環境モニタリング結果(25年度)

その4 (水質)

項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	規制基準値 (数値以下)	処理目標値 (数値以下)	測定回数			
市場排水口	COD【化学的酸素要求量】 (mg/l)	2.5	2.0	3.0	2.3	3.0	3.2	2.5	1.1	1.4	1.7	4.8	2.8	25	10	毎月1回			
	SS【浮遊物質量】 (mg/l)	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	30	4				
	ノルマルヘキサン抽出物含有量 (mg/l)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	10	1				
	T-N【窒素含有量】(mg/l)	1.4	0.8	1.9	1.1	1.5	3.1	1.2	2.1	3.2	1.6	2.5	1.9	20	10				
	T-P【リン含有量】(mg/l)	0.04	0.01	0.11	0.03	0.09	0.55	0.06	0.02	0.01	0.06	0.05	0.10	3	1				
	pH【水素イオン濃度】	7.4	7.7	7.8	7.6	7.6	7.5	7.7	7.3	7.3	7.5	6.9	7.1	5.0~9.0	6.0~8.5				
水質	総量	COD【化学的酸素要求量】 (kg/日)	平均	2.3	2.3	2.2	2.5	2.3	2.8	2.5	1.9	2.1	2.0	1.9	2.4	42	—	常時測定	
			最小値	0.0	0.3	0.0	1.2	0.0	1.2	1.2	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0				0.9
			最大値	3.2	4.4	3.1	4.1	4.3	4.3	3.8	2.4	2.8	4.0	3.1	3.5				
	規制	T-N【窒素含有量】 (kg/日)	平均	2.5	1.3	1.3	1.3	1.7	1.4	1.3	1.9	2.4	1.6	1.9	2.1	33.6	—		
			最小値	0.0	0.2	0.0	0.6	0.0	0.3	0.6	0.8	0.1	0.0	0.0	0.9				
			最大値	7.9	3.5	2.7	2.0	5.5	2.9	2.5	3.3	5.1	3.2	4.2	5.0				
	規制	T-P【リン含有量】 (kg/日)	平均	0.02	0.02	0.02	0.04	0.18	0.23	0.05	0.02	0.01	0.09	0.21	0.12	5.04	—		
			最小値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.03	0.01	0.00	0.00	0.00	0.05				
			最大値	0.04	0.04	0.03	0.12	1.15	0.68	0.07	0.04	0.02	0.73	0.99	0.29				